

第13回 福島県復興祈念杯U-12サッカー交流大会

大会要項

- 1 趣 旨 福島県全域の震災・原発復興を祈念し、少年サッカーにより地域に元気と勇気を発信し、また、サッカー競技を通じて健全な心身の育成を目指すと共に、県内少年団の交流・親睦・技術の向上を目的とする。
- 2 主 催 一般財団法人 福島県サッカー協会
- 3 共 催 福島県、YONEX株式会社、株式会社ミカサ、ノーボ・ムンド
- 4 後 援 福島民報社、福島民友新聞社
- 5 主 管 一般財団法人福島県サッカー協会4種委員会、会津サッカー協会4種委員会
- 6 日 程 2024年7月20日（土）、21日（日）
- 7 会 場 会津総合運動公園サッカー・ラグビー場
- 8 参加資格 (1) 大会実施年度に一般財団法人福島県サッカー協会を通して公益財団法人日本サッカー協会（以下「JFA」という）第4種に登録した団体（チーム）であること。登録した団体からの複数チームの出場も可とする。
(2) 前項のチームに所属する小学6年生以下の選手であること。
(3) 県大会出場チームはWEBエントリーを行うこと。
(4) 各地区の予選を勝ち上がったチームで福島県少年サッカー選手権に出場していないこと。
- 9 参加費 2024年6月18日までに10,000円を指定口座に振り込みをすること。
東邦銀行 大槻支店 普通 379919
一般財団法人 福島県サッカー協会 会長 菅野 貴夫
- 10 チーム構成 (1) チームの編成は、引率指導者10名エントリーの中から2名以上5名以内、選手16名以内とする。
(2) 引率指導者は当該チームを掌握指導する責任ある指導者であること。
(3) 参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
(4) 参加チームは傷害保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入していること。
(5) 複数チームエントリーする場合、監督、コーチは重複可とする。
(6) 大会当日、ベンチ入りスタッフを追加2名迄可とする。
※スタッフエントリー10名している場合は追加は不可とする。
※エントリー済のスタッフ不在での2名当日追加は認めない。必ず1名はエントリー済のスタッフがベンチに入ること。

- 11 審 判 (1) 主審、副審(2名)、4審の4人制で実施する。
(2) 3位決定戦・決勝戦については、派遣審判員とする。その他の試合においては、帯同審判とする。
- 12 表 彰 優勝・準優勝・第3位を表彰する。
- 13 組 合 せ 一般財団法人福島県サッカー協会4種委員会で決定する。
- 14 大会形式 (1) 県北5・県南5・会津2・相双1・いわき3の計16チームによって実施する。
(2) ノックアウト方式で1位から16位を決定する。
- 15 競技者の数及び交代
(1) 1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。
(2) 登録できる交代要員及び交代の最大人数は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
(3) 試合開始前の1チームの競技者の最少人数は6人以上とし、試合中いずれかのチームが6人未満になった場合、試合は続けないものとし、当該チームを0-3の敗者とする。
- 16 競技規則 J F A制定「8人制サッカー競技規則」に準ずる。
但し、以下の項目については大会規則を定める。
(1) 試合時間は全て30分(15分ハーフ)としハーフタイムのインターバルは5分とする。
(2) 規定の競技時間内に勝敗が決しない場合、P K方式により次回戦への進出チーム及び順位を決定する。但し優勝決定戦は10分(5分ハーフ)の延長戦を行い、勝敗が決しない場合はP K方式により優勝チームを決定する。尚、延長戦に入る前のインターバルは5分、P K方式に入るまでのインターバルは1分とする。
(3) ベンチに入ることができる人数は、指導者2名以上5名以内、選手16名以内とする。
(4) テクニカルエリアを設置する。戦術的指示はテクニカルエリア内から、その都度1名の指導者が伝えることができる。
(5) アディショナルタイムの表示については実施しない。
(6) 暑熱下においては、前・後半の中程で飲水タイム、クーリングブレイクを採用する。飲水タイム、クーリングブレイクの有無を前・後半開始前に両チームへ通告する。
(7) 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される引率指導者の数は2名以内とする。
(8) 本大会に参加する選手は、J F Aの発行した選手証を持参しなければならない。但し写真登録により顔の認識ができるものであること。不携帯の選手は、当該試合への出場を認めない。
※選手証とは、J F A web 登録システム「K I C K O F F」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやタブレット、パソコンの画

面に表示したものを示す。

- (9) ピッチサイズは原則次のとおり推奨する：縦 68m・横 50m・ペナルティエリア 12m・ゴールエリア 4m・センターサークル半径 7m
- (10) ゴール： ゴールの内のり縦 2.15m、横 5m
- (11) ユニフォームは WEB エントリーにて登録したユニフォームを着用すること。
ただし、ユニフォーム（ゴールキーパーを含む）のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものとする。
また、フィールドおよびゴールキーパーの正・副 2 組のユニフォーム（計 4 組）の色は、明確に異なる色にする（同系色または類似色にしない）こととし、チームは試合会場に正・副 2 組のユニフォームを持参しなければならない。選手番号については 1～99 を使用し 0 は認めない。
- (12) 大会期間中、異なる試合において警告を 2 回受けた者は次の 1 試合に出場できない。
- (13) 退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律委員会で決定する。
- (14) 中断及び対応について：試合中、降雨・雷の際は大会本部の判断で中断する。
再開方法は中断から 20 分様子を見て、再開が難しい場合、前半終了前はスコアに関係なく再試合とする。前半終了後は、同点の場合はトスにて次回戦進出チームを決定し、得点に差がある場合はそこで勝敗を決する。
- (15) ソックスにテープまたはその他の材質のものを外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- (16) アンダーシャツ・アンダーショーツ及びタイツの色はチーム内で同色を着用する場合はその色を認める。

17 懲 罰

- (1) (一財) 福島県サッカー協会理事会の決定に基づき、第 13 回福島県復興祈念杯 U-12 サッカー交流大会に大会規律委員会を設置し、(一財) 福島県サッカー協会規律・裁定委員会は (公財) 日本サッカー協会の懲罰規定第 3 条（以下、懲罰規定という）により委任された所管する懲罰権の一部を懲罰規定第 25 条に基づき当該大会規律委員会へ再委任する。
- (2) 前項の再委任の範囲は、戒告、譴責及び 1 試合以下の出場停止処分の懲罰に限るものとする。
- (3) 委員構成
委員長：(一財) 福島県サッカー協会 大井川恵一規律・裁定委員会委員長
委員：古泉裕也、広瀬昇、菅家泰宏、大橋健

18 ウェルフェアオフィサーの配置

- 1, 2 回戦においてウェルフェアオフィサーを配置する事があります。
該当試合は、監督会議において抽選のうえ決定します。

19 開 会 式 なし

20 閉 会 式 なし

- 21 監督会議 事前にメールやSNS等により、参加チームへ必要文書を配信する。
- 22 マッチコーディネーションミーティング
なし
- 23 その他 (1) 使用制限・立ち入り禁止区域・ゴミの処理など会場責任者の指示に従うこと。
(2) 試合の組合せは、福島県サッカー協会4種委員会で決定する。
(3) 熱中症対策ガイドライン(2024/5/21改訂版)に沿って実施する。
- 24 参加申込 (1) 参加チームは、2024年6月18日(火)～24日(月)17:00までにWEBエントリーを完了すること。
(2) 参加チームの集合写真をプログラムに記載するので、参加チームは所属地区4種委員長宛てにeメールにてJPEGデータを送信すること。
※地区委員長への提出期日については各地区委員長へご確認ください。
※地区委員長は2024年6月24日(月)までにプログラム掲載用写真を、石田4種委員長宛てにメールすること。
- 25 宿泊・弁当申込みについて
別紙「宿泊・弁当申込書」にて申し込むこと。